

水上オートバイのジェット噴流の威力!

注意

ジェット噴流による事故

水上オートバイからの落水による衝撃やジェット噴流により、下半身から水が入り、内臓を負傷する事故が発生しています。

【事故事例】

三河港内を水上オートバイ(3人乗り)で遊走中、最後尾に乗っていた女性が落水。再乗船のため、同船の船尾ステップに足をかけたところ、船長が女性の体制を確認しないまま急発進したことにより、船尾部に体を打ち付け落水するとともに、ジェット噴流により、内臓等に大怪我を負いました。



＜検証＞ジェット噴流の威力



ジェット噴流は、水圧1mあたり約830KPaなど消防放水の約80倍の威力!!

ジェット噴流により粉々になったスイカ…

事故防止のために

● 水上オートバイ乗船時は保護具を着用すること!

通常の水着では身体を十分に保護できません。

水上オートバイの説明書には、身体に合った保護具（ウェットスーツパンツ等）を着用するよう警告されています。

● 操船者は、常に同乗者の状態を確認すること！

操船者は、同乗者がきちんとシートに座ったか、説明書に記載された部位をしっかりと保持しているか確認しましょう。

出発するとき、加速するとき、曲がるときは、必ず声をかけましょう。



LINK



第四管区海上保安本部
4th Regional Coast Guard Headquarters

海の安全情報メール配信サービス →
(空メールを送信して登録して下さい)

海の安全情報メール
登録無料受付中



海の安全情報スマートフォン用サイト →
(こちらから登録して下さい)

沿岸域情報提供システム
MICS 海上保安庁

